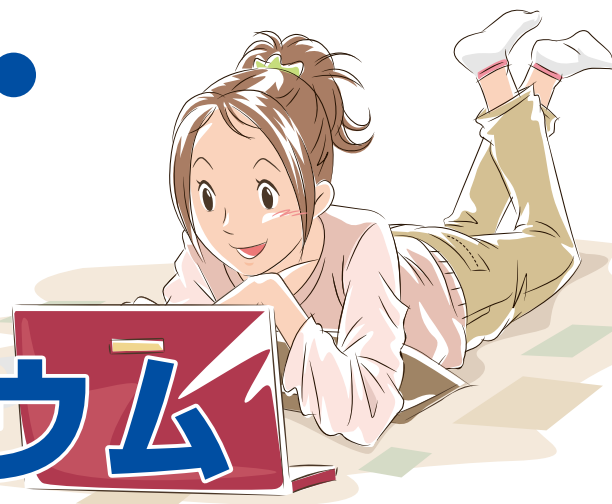


青少年の非行・ 被害防止対策 公開シンポジウム

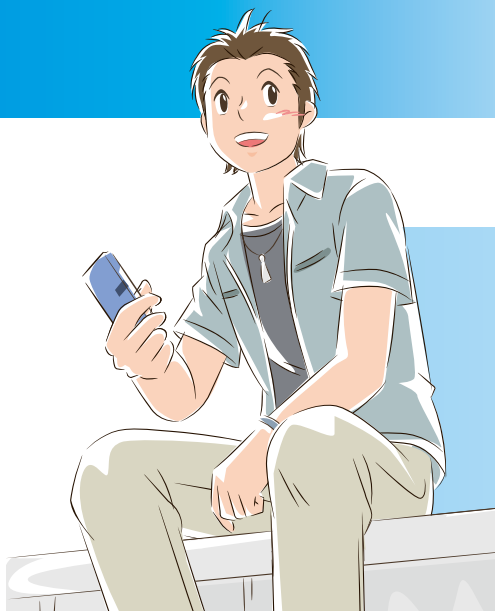


プログラム

平成30年
7月20日(金)
14:00～17:00
(受付 13:00～)

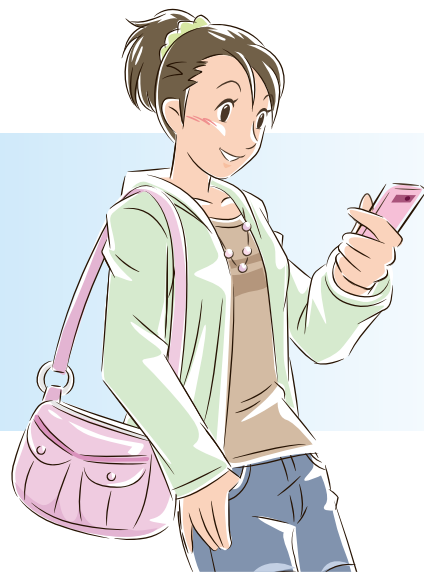
テーマ

インターネットの 危険から 青少年を守るために



場所

都市センターホテル
3階「コスモスホールI」



本シンポジウムは、内閣府が昭和54年度より毎年7月に実施している「青少年の非行・被害防止全国強調月間」において、青少年の非行・被害防止に向け、関係省庁、地方自治体、関係団体等と情報を共有して連携を図るとともに、青少年の非行や犯罪被害等についての国民の理解と関心を深め、青少年の非行・被害防止のための機運を盛り上げることを目的とし開催します。

プログラム

14:00

開会・主催者挨拶

内閣府特命担当大臣 松山 政司

14:05

第一部 基調講演

「スマホ時代の子どもたちのために」

兵庫県立大学環境人間学部准教授 竹内 和雄

15:00

第二部 パネルディスカッション

コーディネーター

兵庫県立大学環境人間学部准教授 竹内 和雄

パネリスト

「インターネット利用に係る犯罪被害から青少年を守るために」

警察庁生活安全局少年課長 滝澤 依子

「青少年の相談事例から ～私たちができることとは～」

一般財団法人インターネット協会主幹研究員 大久保 貴世

「インターネット・ホットラインセンターおよびセーフラインによる違法有害情報への対応」

一般社団法人セーフラインインターネット協会違法有害情報対策部長 山下 優子

「青少年を護るためのLINEの取り組みについて」

LINE株式会社公共政策室公共政策担当 高橋 誠

17:00

閉会

基調講演者・
コーディネーター



竹内 和雄

兵庫県立大学環境人間学部
准教授

兵庫県立大学環境人間学部准教授。公立中学校で20年生徒指導主事等を担当（途中小学校兼務）。寝屋川市教委指導主事を経て平成24年より現職。生徒指導を専門とし、いじめ、不登校、ネット問題、生徒会活動等を研究している。警察庁、文部科学省、総務省等で、子どもとネット問題等についての委員等を多く歴任。NHK「視点・論点」「クローズアップ現代」等にも出演。毎日新聞に「竹内先生の新教育論～スマホっ子の風景」連載中。ウィーン大学客員研究員。



滝澤 依子

警察庁生活安全局少年課長

平成4年に警察庁入庁。警視庁教養課長、栃木県警務部長、警察庁少年課児童ポルノ対策官、警察庁給与厚生課犯罪被害者支援室長、警察庁長官官房付（内閣官房副長官補付）等を経て、平成29年8月から現職。



大久保 貴世

一般財団法人
インターネット協会主幹研究員

インターネットのルール&マナーの普及啓発、主要SNSやフィルタリングの安全対策マニュアル「その時の場面集」の作成公開、「インターネットホットライン連絡協議会」にて、相談ポータルサイトの運営などに取り組んでいる。相談事例から見えてくるトラブルの事前予防策やトラブル後の対処法を広く周知するため、保護者・青少年・教職員向けの講演活動も行っている。直近では、平成29年3月に法務省ビデオ「インターネットと人権加害者にも被害者にもならないために」に出演。



山下 優子

一般社団法人
セーフラインインターネット協会
違法有害情報対策部長

平成24年弁護士登録。平成29年ヤフー株式会社入社。安全なインターネット利用促進のための活動に従事。同年より、インターネット上の児童ポルノやリベンジポルノなどの違法有害情報の通報受付・削除依頼業務などを行う一般社団法人セーフラインインターネット協会（SIA）において、事務局業務を担当。平成30年4月より現職。



高橋 誠

LINE 株式会社
公共政策室公共政策担当

インターネット関連企業を経て、平成17年に株式会社ライブドアに入社し、カスタマーサポートセンター長を務める。平成22年よりLINEの前身組織であるNHNJapanグループの政策担当となり、グループ全体の渉外業務を担当。現在は、LINE株式会社公共政策室に所属。全国の学校を訪問し、児童、生徒、教員、保護者への情報モラル啓発活動に精力的に取り組む。違法有害情報相談センター推進協議会委員。

パネルディスカッション
パネリスト